

企業のメインバンク、 「三菱 UFJ」が 17 年連続トップ

「ネット銀行」が法人取引で躍進、
取引社数は 10 年で 6 倍

全国「メインバンク」動向調査(2025 年)



本件照会先

飯島 大介 (調査担当)
帝国データバンク
東京支社情報統括部
03-5919-9343 (直通)
情報統括部: tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/12/19

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、
私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

2025 年メインバンク調査では、三菱 UFJ 銀行が 17 年連続首位(9.3 万社)となった。ただ、大手行ではシェア縮小傾向が続き、メガ 3 行合計では 1193 社減少した。業態別では、「地方銀行」のシェアが 39.76% と 7 年ぶりに 4 割を下回り、信用金庫や第二地銀への移行が進行している。一方、法人取引を拡大した「ネット銀行」は 10 年で 6 倍に増加、GMO あおぞらなどが急伸した。「農協(JA バンク)」も農業分野で存在感を高めている。

株式会社帝国データバンクでは、2025 年 10 月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」(約 150 万社収録、特殊法人・個人事業主含む)をもとに、企業が「メインバンク」と認識する金融機関を分析した。一企業に複数のメインがあるケースでは、各企業が最上位として認識している金融機関をメインバンクとした。同調査は 2024 年 12 月に続き 17 回目。

[注] 本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有する企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるため、各金融機関がメインとして認識する実数と異なる場合がある

全国金融機関ランキング 2025

シェアトップは「三菱 UFJ 銀行」の 9.3 万社 17 年連続首位

2025 年の全国メインバンク社数トップは「三菱 UFJ 銀行」となった。企業数は 9 万 2891 社となり、2009 年の調査開始以降 17 年連続のトップとなった。しかし、全国シェアでは 6.18% と前年から 0.15 ポイント(pt)低下・社数で 607 社減少し、16 年連続のシェア縮小となったほか、低下幅は 2024 年に続き全金融機関で最大となった。2 位は「三井住友銀行」の 7 万 5280 社(シェア 5.01%)で、前年からシェアで 0.11pt 低下、社数で 223 社減少した。3 位の「みずほ銀行」(6 万 80 社)も、シェアで 0.09pt、社数で 363 社減少した。この結果、メガバンク(都市銀行)上位 3 行のメイン社数は 2024 年比で 1193 社・シェアにして計 0.35pt の低下となった。一方、同じメガバンク(大手 5 行、都市銀行)の「りそな銀行」(3 万 1146 社、シェア 2.07%)、「埼玉りそな銀行」(1 万 8026 社、同 1.20%)は、ともに社数で増加した。なお、2025 年内に合併した地銀・第二地銀では、「青森みちのく銀行(旧青森銀行 + 旧みちのく銀行)」(1 万 3400 社、同 0.89%)が全国 22 位に、「あいち銀行(旧愛知銀行 + 旧中京銀行)」(1 万 344 社、同 0.69%)が全国 30 位の規模となった。

地方・第二地方銀行では、「北洋銀行」(2 万 3910 社、全国:5 位)が最多だった。次いで「福岡銀行」(2 万 2831 社、同 6 位)、「千葉銀行」(2 万 1727 社、同 7 位)、「西日本シティ銀行」(2 万 1168 社、同 8 位)と続いた。信用金庫では、「京都中央信金」(8407 社、全国:44 位)が最多だった。次いで「多摩信金」(7712 社、同 49 位)、「大阪シティ信金」(7425 社、同 52 位)と続いた。信用組合では「茨城県信組」(3096 社、同 100 位)が最多だった。

2024 年時点でメイン社数 1 千社以上を有する金融機関のうち、前年からの増加社数(純増)をみると、最多は「GMO あおぞらネット銀行」(メイン社数:1283 社、前年比 597 社増)だった。ネット銀行が純増数で首位となるのは、調査を開始した 2009 年以降で初めて。ネット銀行に分類される金融機関では他にも、「住信 SBI ネット銀行」(1268 社、316 社増)が上位を占めた。全国に拠点を有する「ゆうちょ銀行」(3752 社・354 社増)も大幅に増加した。地銀・信金信組では「宮崎銀行」(1 万 178 社、399 社増)が最も増加した。

全国メインバンクシェア動向

全国メインバンクシェア 上位 10 行

前年からの増加社数 上位 10 行庫

2025年調査				2024年調査				2025年調査				24年調査	
順位	金融機関	メイン社数	シェア	順位	メイン社数	シェア	シェア 前年比	順位	金融機関	増加社数	メイン社数	メイン社数	
1	三菱UFJ銀行	92,891	6.18%	▲ 0.15	1	93,498	6.33%	▲ 0.11	1	GMOあおぞらネット銀行	+597	1,283	686
2	三井住友銀行	75,280	5.01%	▲ 0.11	2	75,503	5.12%	▲ 0.07	2	宮崎銀行	+399	10,178	9,779
3	みずほ銀行	60,080	4.00%	▲ 0.09	3	60,443	4.09%	▲ 0.07	3	ゆうちょ銀行	+354	3,752	3,398
4	りそな銀行	31,146	2.07%	▲ 0.03	4	31,012	2.10%	▲ 0.01	4	住信SBIネット銀行	+316	1,268	952
5	北洋銀行	23,910	1.59%	▲ 0.02	5	23,795	1.61%	▲ 0.01	5	千葉銀行	+292	21,727	21,435
6	福岡銀行	22,831	1.52%	▲ 0.01	6	22,580	1.53%	± 0.00	6	百五銀行	+266	10,989	10,723
7	千葉銀行	21,727	1.45%	± 0.00	7	21,435	1.45%	▲ 0.01	7	福岡銀行	+251	22,831	22,580
8	西日本シティ銀行	21,168	1.41%	▲ 0.01	8	20,971	1.42%	▲ 0.01	8	北國銀行	+210	9,805	9,595
9	埼玉りそな銀行	18,026	1.20%	▲ 0.01	10	17,898	1.21%	+ 0.01	9	八十二銀行	+203	14,550	14,347
10	第四北越銀行	17,796	1.18%	▲ 0.04	9	17,963	1.22%	▲ 0.01	10	京都銀行	+201	11,795	11,594

[注1] 2025 年時点でメインバンク社数が 1,000 社を超える金融機関が対象

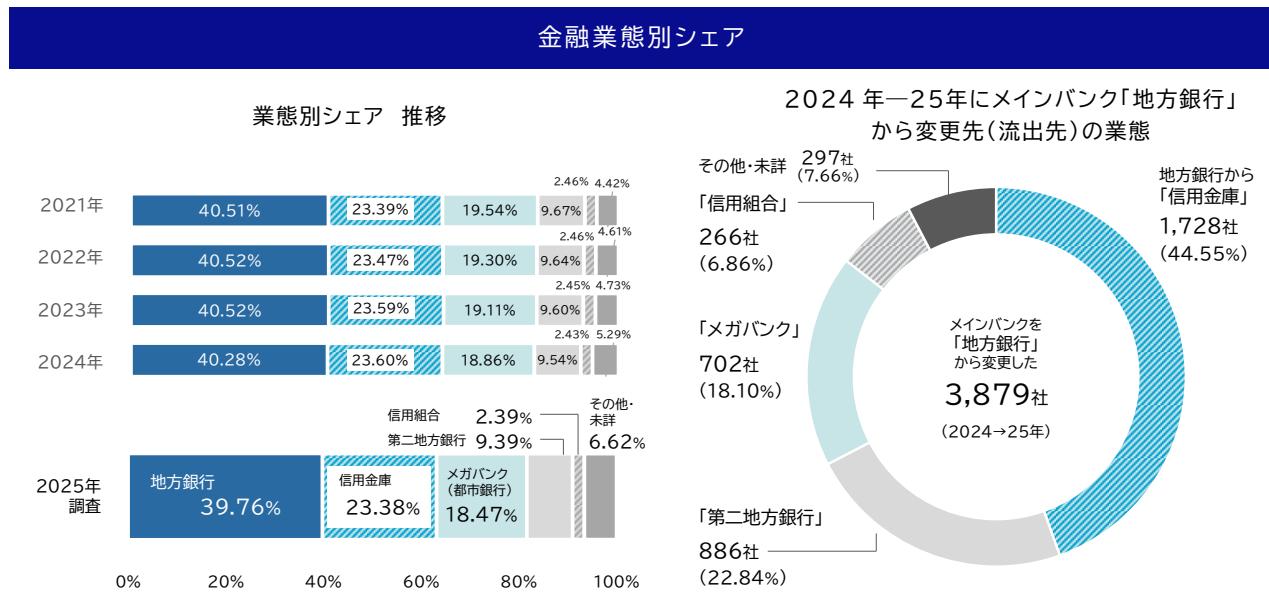
[注2] 2025 年内に合併した金融機関は除く

「地方銀行」のシェア、7年ぶり3割台に低下

業態別にみると、シェアが最も高かったのは「地方銀行」で39.76%となり、前年から0.52pt低下した。地方銀行のシェアが3割台となるのは、2018年調査(39.65%)以来、7年ぶり。2016~2022年各調査年にかけて続いたシェア拡大の動きは2023年にストップし、11年ぶりにシェアが低下した2024年に続き、2025年はさらにシェアが低下した。2024-2025年調査にかけてメインバンクを「地方銀行から変更した」企業約4千社の動向をみると、変更先として最も多いのが「信用金庫」の1728社(構成比44.55%)だった。ゼロゼロ融資などの貸し出しを背景に、中小零細企業を中心に、より地域や経営に密着した信用金庫に代わる動きが進んだ。次いで「第二地方銀行」(886社、構成比22.84%)、「メガバンク」(702社、同18.10%)、「信用組合」(266社、同6.86%)が続いた。

シェアが低下した業態では他にも、「信用金庫」(シェア:23.38%)が0.22pt、「メガバンク」(18.47%)が0.39pt、「第二地方銀行」(9.39%)が0.15pt、「信用組合」(2.39%)が0.04pt、それぞれシェアが低下した。「メガバンク」「第二地銀」のシェアは調査開始の2009年以降で最低となったほか、「信用組合」は3年連続でシェアが低下した。信用金庫のシェアが低下したのは、2018年調査(シェア:23.19%)以来7年ぶり。信用金庫では「ゼロゼロ融資」への対応で存在感を増した一方、同融資の返済が進んだ企業が離脱した可能性がある。また、通販事業者など明確な主力取引行を必要としない中小零細業者が増加したこと、既存金融インフラの業態でシェア低下が続く遠因となった。

一方で、シェアが拡大した業態では「ネット銀行」(0.36%、+0.08pt)、ゆうちょ銀行など「その他金融機関」(0.35%、+0.03pt)の2業態だった。



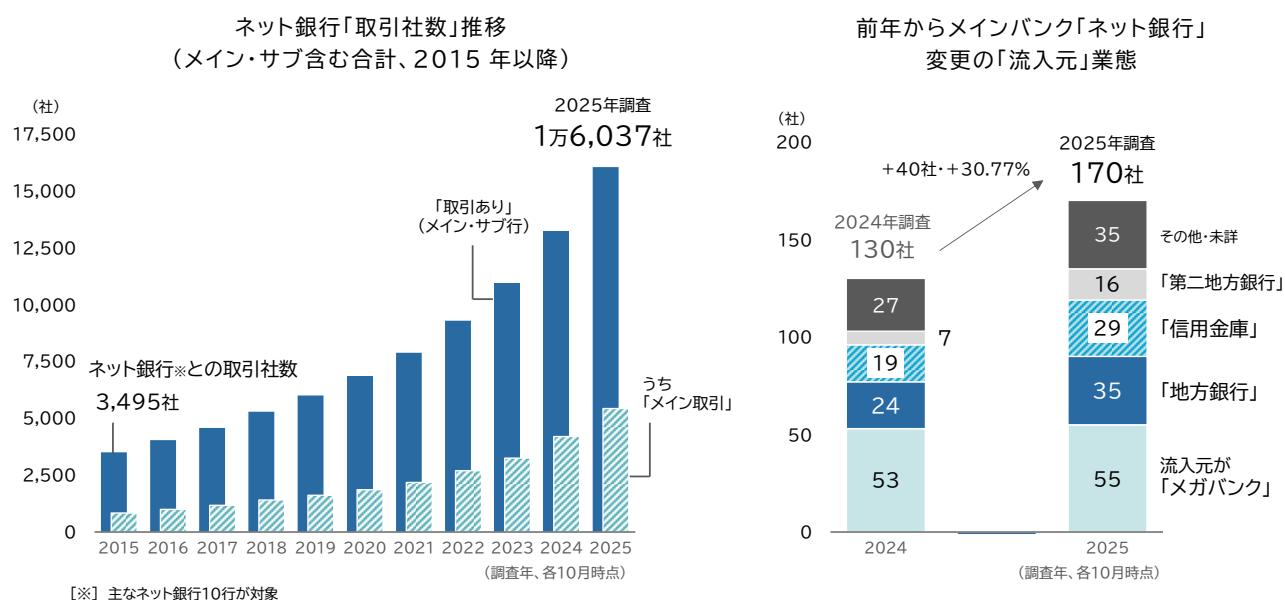
企業を取り込む「ネット銀行」経済圏 取引社数は10年で6倍

実店舗を持たず、インターネットバンキングなど個人向け金融事業を主力とする「ネット銀行(新形態の銀行)」経済圏が、中小企業を取り込む動きが加速している。他業態に比べ大幅なシェア拡大が続くネット銀行のメインバンクシェアは、2025年で0.36%(前年比+0.08pt)、社数で5429社を数えた。調査を開

始した 2009 年からは社数で約 42 倍、10 年前(2015 年)からは同 6.5 倍に増加した。ネット銀行では楽天グループの「楽天銀行」が 1521 社・シェア 0.10% でトップとなり、ソフトバンクグループの「PayPay 銀行」(1299 社)、「GMO あおぞらネット銀行」(1283 社)、「住信 SBI ネット銀行」(1268 社)の上位 4 行でネット銀全体の約 99% を占めた。特に GMO あおぞらネット銀行は、前年調査(686 社)からほぼ倍増し、住信ネット銀行とともにネット銀行としてメイン社数 1 千社を突破した。

前年(2024 年調査)からメインバンクを「ネット銀行」へ変更した 170 社の動向をみると、「メガバンク」(55 社)からの流入が最も多く、「地方銀行」(35 社)、「信用金庫」(29 社)と続いた。規模は小さいものの、メガバンクや地銀から流入する社数が増加しており、既存の金融機関が牙城としてきた法人分野に「ネット銀行」が攻勢をかける構図が鮮明となった。他方で、「ネット銀行」全体の増加数に比べると流入は少なく、新たに創業した企業などがメインバンクとしてネット銀行を選択する動きが多くみられた。

メインバンク「ネット銀行」の動向



サブバンクとして法人口座を開設するなど、ネット銀行を取引行とする中小企業も増えている。主要なネット銀行 10 行を、メイン・サブバンクの立ち位置を問わずいずれかの取引金融機関として利用する企業は、2025 年調査時点で計 1 万 6037 社判明し、10 年前の 2015 年からは 4.6 倍に増加した。「イオン銀行」など流通・通信系のネット銀行を含め、決済手数料や基本利用料の低さ、決算書不要の新たな少額融資サービスなどを背景に、決済手段として法人口座が必要な企業や、多くの資金を必要としない企業、融資を受けづらいスタートアップ・新興企業を中心に、ネット銀行の口座開設を進める動きが加速した。

足元では、ネット銀行事業をグループ内で展開するポイント連動や各種特典の付与など他のサービスと連携し、インセンティブとして法人取引の裾野を広げる「ネット銀行経済圏」の拡大が続いている。2025 年 10 月 1 日付で住信 SBI ネット銀行を連結子会社化した通信大手の NTT ドコモは、新しいサービスブランド「d NEOBANK」を導入するなど、「d ポイント経済圏」の構築を加速化させる。自社の証券業務や振込手数料の無料・格安化、デジタル給与サービスの提供など多様な金融サービスで顧客の囲い込みを図っており、水面下で中小企業や新興企業におけるネット銀行の存在感は今後より高まるとみられる。

「JA バンク」農業分野で高まる存在感 2025 年はシェア最高

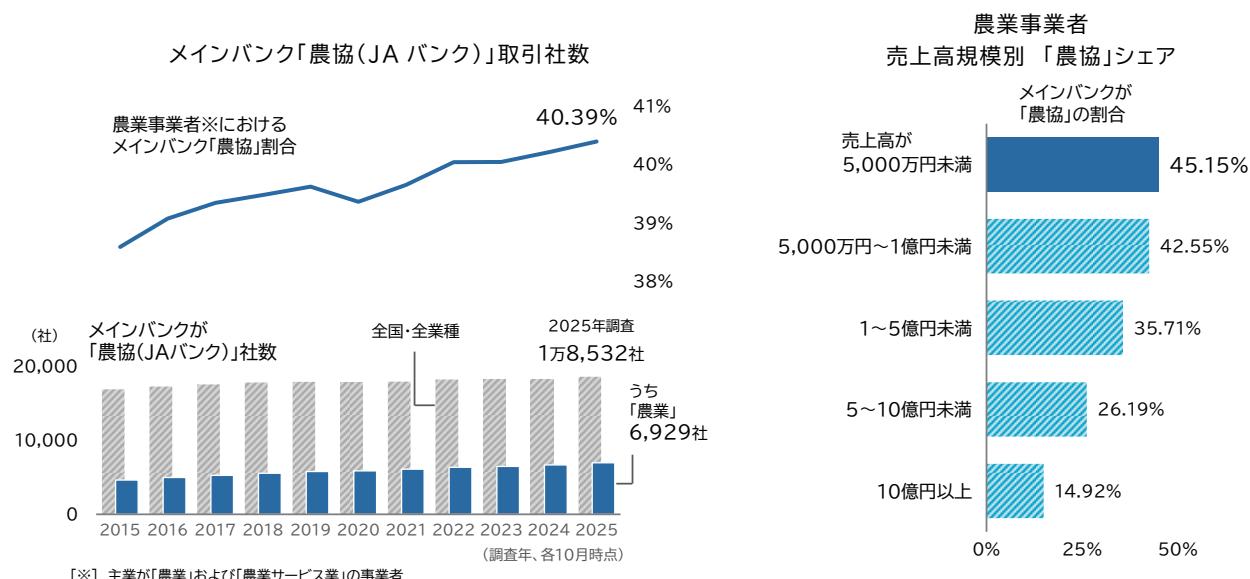
日本の一次産業を支える「農業協同組合」(農協、JA)の存在感が増している。農協をメインバンクとする企業は 1 万 8532 社に上り、前年から 1.8% 増加、全体のシェアでは 1.2% を占めた。前年からのシェア伸び率は過去 10 年で 2 番目に多く、社数としては調査開始以降で最多だった。

近時は、農業を営む事業者が農協をメインバンクとする割合が再び高まっている。全国の農業事業者 1.7 万社のうち、「農協」をメインバンクとする事業者は 40.39% だった。2021 年まで 40% を下回る水準で推移するなど、金融機能を農協に求める動きが長く停滞傾向にあったなか、2022 年は初の 40% 台に到達、2025 年は前年に続き 2 年連続で農業全体でのシェアを拡大させ、最高を更新するなど、農業分野で金融仲介機能としての存在感を高めている。

農業事業者の売上高規模別にメインバンクが「農協」の割合をみると、売上高「5000 万円未満」では農協をメインバンクとする割合が 45.15% と最も高かった。「5000 万円～1 億円未満」(42.55%) など小規模な事業者では農協をメインバンクとする割合が高い傾向がみられる半面、「10 億円以上」では 14.92% とどまるなど、規模によって農協をメインバンクとする割合には大きな差異もみられた。

近年、農協では農産物のブランド化や農地集約による大規模化、機械化といった、担い手農家が抱える課題や成長ステージに応じた資金供給など、伴走型支援を行うことで「農業メインバンク」としての機能強化を目指す動きが進んできた。こうしたなか、預金や融資など JA グループの信用事業を束ねる農林中央金庫は、大規模農業法人への融資拡大などをはじめとする農業向け投融資を拡充する方針が判明するなど、農業向けリスクマネーが 2026 年以降に増える可能性がある。農業事業者のニーズに沿った資金供給が進むことで、今後は農業分野における金融仲介事業者として、農協の存在感が一層高まるとみられる。

メインバンク「農協(JA バンク)」の動向



1行単独「シェア過半」は21県 長崎県：十八親和銀行は8割超

企業がメインバンクとして認識している金融機関を各都道府県別にみると、「埼玉県」(埼玉りそな銀行)のほか、「東京都」「愛知県」(三菱 UFJ 銀行)、「大阪府」「兵庫県」(三井住友銀行)の5都府県で、メガバンクがトップシェアとなった。

1行単独で都道府県内のシェアが最も高いのは「長崎県：十八親和銀行」で、県内シェア83.27%を占めた。2番手の「たちばな信金」(503社、県内シェア:3.20%)、「長崎銀行」(432社、同 2.75%)を大きく上回った。1行単独シェアとしては全国で唯一となる80%超えの水準が続くものの、前年からのシェア推移では0.79pt低下した。青森県は2025年に合併した「青森みちのく銀行」が70.76%を占め、長崎県に次いで1行単独シェアが全国で2番目に高いエリアだった。このほか、「和歌山県」(紀陽銀行:県内シェア62.72%)、「島根県」(山陰合同銀行:同 61.80%)、「宮崎県」(宮崎銀行:同 61.26%)の3県は、1行単独シェアとして60%を超えた。

1行で県内シェア50%超を占める「単独過半数」の都道府県は合計21に上り、2024年調査から1県増加した。ただ、21県のトップシェア・過半行のうち、約8割を占める17行が前年よりシェアが低下した。

都道府県別メインバンク トップシェア行

2025年調査時点

都道府県	金融機関	メイン社数	シェア	シェア 前年比	都道府県	金融機関	メイン社数	シェア	シェア 前年比
北海道	北洋	23,804	34.44%	△ 0.31	京都府	京都	9,729	31.34%	△ 0.23
青森県	青森みちのく	12,416	70.76%	-	大阪府	三井住友	17,532	15.92%	△ 0.46
岩手県	岩手	6,097	42.77%	△ 0.41	兵庫県	三井住友	9,848	18.32%	△ 0.45
宮城県	七十七	13,964	55.46%	△ 0.46	奈良県	南都	8,101	59.40%	△ 0.83
秋田県	秋田	6,179	52.89%	+ 0.04	和歌山県	紀陽	7,858	62.72%	△ 0.60
山形県	山形	5,555	34.18%	△ 0.21	鳥取県	山陰合同	3,654	48.65%	+ 0.06
福島県	東邦	9,077	39.50%	△ 0.75	島根県	山陰合同	5,699	61.80%	△ 0.37
茨城県	常陽	13,672	46.56%	△ 0.65	岡山県	中国	10,961	45.58%	△ 0.62
栃木県	足利	9,936	45.09%	△ 0.83	広島県	広島	14,124	37.00%	△ 0.35
群馬県	群馬	12,126	44.45%	△ 0.84	山口県	山口	10,099	59.16%	△ 0.29
埼玉県	埼玉りそな	17,226	26.66%	△ 0.40	徳島県	阿波	6,440	57.32%	△ 0.27
千葉県	千葉	20,333	38.94%	△ 0.68	香川県	百十四	6,941	43.78%	△ 1.36
東京都	三菱UFJ	40,324	20.10%	△ 0.48	愛媛県	伊予	11,350	58.41%	△ 0.93
神奈川県	横浜	15,291	19.69%	△ 0.44	高知県	四国	4,806	50.76%	+ 0.31
新潟県	第四北越	17,378	56.09%	△ 0.35	福岡県	福岡	21,651	34.60%	△ 0.66
富山県	北陸	7,691	46.96%	△ 0.25	佐賀県	佐賀	6,316	52.22%	△ 0.34
石川県	北國	8,649	52.73%	△ 0.19	長崎県	十八親和	13,086	83.27%	△ 0.79
福井県	福井	6,765	46.56%	+ 0.22	熊本県	肥後	12,591	57.25%	△ 0.84
山梨県	山梨中央	6,803	53.24%	△ 0.33	大分県	大分	8,205	50.52%	△ 0.40
長野県	八十二	13,835	53.34%	△ 0.13	宮崎県	宮崎	9,766	61.26%	+ 0.43
岐阜県	十六	6,857	29.67%	△ 0.78	鹿児島県	鹿児島	9,309	50.78%	△ 0.67
静岡県	静岡	15,525	35.48%	△ 0.72	沖縄県	琉球	7,295	41.72%	△ 0.29
愛知県	三菱UFJ	14,537	18.88%	△ 0.53					
三重県	百五	10,278	44.79%	△ 0.34					
滋賀県	滋賀	8,150	57.28%	△ 1.03					

メインバンクの選考条件は「低金利」以外に拡大 地域金融機関で問われる「顧客理解力」

日本銀行が2024年3月に政策金利の引き上げを表明して以降、金融機関では企業の借り換え局面などで利上げの交渉を進める動きが活発化しており、地域金融機関は「金利のある世界」に適応しつつある。実際に、帝国データバンクが全国の企業約103万社・850万期分の決算書データを対象に分析した結果、2024年度決算における平均借入金利は1.20%となり、前年を0.16p上回る大幅な上昇を記録した。「ナゴヤ金利」をはじめとする、コロナ禍前まで続いた超低金利での貸出によるシェア拡大競争からの決別が進んでいる。

企業の資金調達に関して金融機関の位置づけに変化がみられ、口座維持コストの安さや、迅速な融資決定力を武器にシェア拡大を続けているネット銀行など新興勢力のシェアが近年急拡大している。特に創業直後のスタートアップ、事業を承継した若手代表者が経営する企業などでは、取引銀行の選考条件として金利条件よりも対応の質やスピードを重視する傾向が強まっているほか、借入金を必要としない小規模企業を中心に、確たるメインバンクを必要としないケースも増えている。こうした企業と金融機関の関係変化は、現状では企業が集積する都市部に限定されてはいるものの、今後は地方でも広がる可能性がある。低成本で安定した資金を確保し、企業への融資などで利ザヤを稼ぐ預金貸出ビジネスを維持してきた地域金融機関にとっては、スピード面や利便性で優位に立つネット銀行など新興勢力が徐々に脅威へと変化することも想定されよう。

足元では、再生支援を担う部署や新会社の設立などで事業再生ビジネスに本格的に参入する金融機関も相次ぐ。また、2026年には「企業価値担保権」を設定した融資もスタートし、地域金融機関が長年取り組んできた、知的資産や技術力などを測る事業性評価の総合力が試される局面に突入する。また、店舗の統廃合による経営コストの削減から、コンサルティングなど特定の機能に特化した店舗開設などを進めるなど、縮小一辺倒だった営業拠点を再度復活させる動きが目立つようになってきた。メインバンクとして支援する店舗型金融機関は、技術やビジネスモデルに対する目利き力、販路拡大、人材育成など、地域の中小企業が抱える課題にきめ細かく対応できる「良きパートナー」としての存在感をどう誇示できるかが注目される。

各種統計データ
全国メインバンクシェア（上位 60 行）

2025年調査

2024年調査

順位	取引銀行名	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	三菱UFJ	92,891	△ 607	6.18%	▲ 0.15	1	93,498	△ 1,015	6.33%	▲ 0.11
2	三井住友	75,280	△ 223	5.01%	▲ 0.11	2	75,503	△ 655	5.12%	▲ 0.07
3	みずほ	60,080	△ 363	4.00%	▲ 0.09	3	60,443	△ 648	4.09%	▲ 0.07
4	りそな	31,146	+134	2.07%	▲ 0.03	4	31,012	+81	2.10%	▲ 0.01
5	北洋	23,910	+115	1.59%	▲ 0.02	5	23,795	+67	1.61%	▲ 0.01
6	福岡	22,831	+251	1.52%	▲ 0.01	6	22,580	+136	1.53%	± 0.00
7	千葉	21,727	+292	1.45%	± 0.00	7	21,435	△ 27	1.45%	▲ 0.01
8	西日本シティ	21,168	+197	1.41%	▲ 0.01	8	20,971	△ 14	1.42%	▲ 0.01
9	埼玉りそな	18,026	+128	1.20%	▲ 0.01	10	17,898	+262	1.21%	+ 0.01
10	第四北越	17,796	△ 167	1.18%	▲ 0.04	9	17,963	△ 19	1.22%	▲ 0.01
11	横浜	16,774	+26	1.12%	▲ 0.01	11	16,748	+5	1.13%	▲ 0.01
12	静岡	16,654	△ 90	1.11%	▲ 0.02	12	16,744	△ 5	1.13%	▲ 0.01
13	常陽	15,627	+11	1.04%	▲ 0.02	14	15,616	△ 46	1.06%	▲ 0.01
14	広島	15,533	△ 237	1.03%	▲ 0.04	13	15,770	△ 176	1.07%	▲ 0.02
15	群馬	15,069	△ 73	1.00%	▲ 0.03	15	15,142	+18	1.03%	± 0.00
16	北陸	15,027	+131	1.00%	▲ 0.01	17	14,896	△ 98	1.01%	▲ 0.01
17	中国	15,006	+9	1.00%	▲ 0.02	16	14,997	△ 148	1.02%	▲ 0.01
18	七十七	14,562	+91	0.97%	▲ 0.01	18	14,471	+116	0.98%	± 0.00
19	八十二	14,550	+203	0.97%	± 0.00	19	14,347	△ 73	0.97%	▲ 0.01
20	十八親和	14,060	+40	0.94%	▲ 0.01	20	14,020	△ 43	0.95%	▲ 0.01
21	関西みらい	13,555	△ 7	0.90%	▲ 0.02	21	13,562	△ 29	0.92%	▲ 0.01
22	青森みちのく	13,400	—	0.89%	—	—	—	—	—	—
23	伊予	13,147	△ 57	0.88%	▲ 0.01	22	13,204	+3	0.89%	▲ 0.01
24	足利	12,980	△ 50	0.86%	▲ 0.02	23	13,030	△ 48	0.88%	▲ 0.01
25	肥後	12,809	+54	0.85%	▲ 0.01	24	12,755	+242	0.86%	+ 0.01
26	京都	11,795	+201	0.79%	± 0.00	25	11,594	+127	0.79%	+ 0.01
27	百五	10,989	+266	0.73%	± 0.00	26	10,723	+92	0.73%	+ 0.01
28	紀陽	10,753	+133	0.72%	± 0.00	28	10,620	△ 28	0.72%	▲ 0.01
29	山口	10,694	+7	0.71%	▲ 0.01	27	10,687	△ 103	0.72%	▲ 0.02
30	あいち	10,344	—	0.69%	—	—	—	—	—	—
31	北海道	10,288	+70	0.68%	▲ 0.01	29	10,218	△ 10	0.69%	▲ 0.01
32	富崎	10,178	+399	0.68%	+0.02	34	9,779	+85	0.66%	± 0.00
33	鹿児島	10,098	+152	0.67%	± 0.00	31	9,946	+186	0.67%	± 0.00
34	山陰合同	10,018	+51	0.67%	▲ 0.01	30	9,967	△ 80	0.68%	± 0.00
35	南都	9,895	+52	0.66%	▲ 0.01	32	9,843	+2	0.67%	± 0.00
36	北國	9,805	+210	0.65%	± 0.00	36	9,595	△ 10	0.65%	± 0.00
37	十六	9,714	△ 71	0.65%	▲ 0.01	33	9,785	△ 106	0.66%	▲ 0.01
38	きらぼし	9,608	△ 94	0.64%	▲ 0.02	35	9,702	+2	0.66%	± 0.00
39	東邦	9,423	△ 17	0.63%	▲ 0.01	37	9,440	+2	0.64%	± 0.00
40	滋賀	9,183	+95	0.61%	▲ 0.01	38	9,088	△ 7	0.62%	± 0.00
41	名古屋	8,551	+61	0.57%	▲ 0.01	40	8,490	+141	0.58%	+ 0.01
42	百十四	8,504	△ 39	0.57%	▲ 0.01	39	8,543	△ 13	0.58%	± 0.00
43	大分	8,487	+53	0.56%	▲ 0.01	41	8,434	+38	0.57%	± 0.00
44	京都中央信金	8,407	+69	0.56%	± 0.00	42	8,338	+124	0.56%	± 0.00
45	武蔵野	8,164	+113	0.54%	▲ 0.01	43	8,051	+224	0.55%	+ 0.02
46	大垣共立	8,010	+30	0.53%	▲ 0.01	44	7,980	+12	0.54%	± 0.00
47	佐賀	7,950	+83	0.53%	± 0.00	45	7,867	+13	0.53%	▲ 0.01
48	京葉	7,772	+102	0.52%	± 0.00	47	7,670	+38	0.52%	± 0.00
49	多摩信金	7,712	+49	0.51%	▲ 0.01	48	7,663	+143	0.52%	+ 0.01
50	阿波	7,552	+89	0.50%	▲ 0.01	49	7,463	+135	0.51%	+ 0.01
51	三十三	7,543	+143	0.50%	± 0.00	50	7,400	+57	0.50%	± 0.00
52	大阪シティ信金	7,425	+145	0.49%	± 0.00	52	7,280	+144	0.49%	± 0.00
53	琉球	7,335	+69	0.49%	± 0.00	53	7,266	△ 9	0.49%	▲ 0.01
54	池田泉州	7,308	+93	0.49%	± 0.00	54	7,215	+116	0.49%	+ 0.01
55	山梨中央	7,299	△ 34	0.49%	▲ 0.01	51	7,333	△ 24	0.50%	± 0.00
56	横浜信金	7,265	+148	0.48%	± 0.00	55	7,117	+120	0.48%	± 0.00
57	福井	7,210	+198	0.48%	± 0.00	56	7,012	+84	0.48%	+ 0.01
58	埼玉縣信金	6,887	+152	0.46%	± 0.00	58	6,735	+163	0.46%	+ 0.01
59	四国	6,816	+49	0.45%	▲ 0.01	57	6,767	△ 41	0.46%	± 0.00
60	沖縄	6,748	+72	0.45%	± 0.00	59	6,676	△ 12	0.45%	▲ 0.01

金融業態別 メインバンクシェア

2025年調査

2024年調査

順位	メガバンク	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	三菱UFJ	92,891	△ 607	6.18%	▲ 0.15	1	93,498	△ 1,015	6.33%	▲ 0.11
2	三井住友	75,280	△ 223	5.01%	▲ 0.11	2	75,503	△ 655	5.12%	▲ 0.07
3	みずほ	60,080	△ 363	4.00%	▲ 0.09	3	60,443	△ 648	4.09%	▲ 0.07
4	りそな	31,146	+134	2.07%	▲ 0.03	4	31,012	+81	2.10%	▲ 0.01
5	埼玉りそな	18,026	+128	1.20%	▲ 0.01	5	17,898	+262	1.21%	+0.01
順位	ネット銀行	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	楽天	1,521	+153	0.10%	+0.01	1	1,368	+157	0.09%	+0.01
2	PayPay	1,299	+160	0.09%	+0.01	2	1,139	+165	0.08%	+0.01
3	GMOあおぞらネット	1,283	+597	0.09%	+0.04	4	686	+343	0.05%	+0.03
4	住信SBIネット	1,268	+316	0.08%	+0.02	3	952	+277	0.06%	+0.01
5	セブン	25	+4	0.00%	±0.00	5	21	+1	0.00%	±0.00
順位	地方銀行	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	福岡	22,831	+251	1.52%	▲ 0.01	1	22,580	+136	1.53%	±0.00
2	千葉	21,727	+292	1.45%	±0.00	2	21,435	△ 27	1.45%	▲ 0.01
3	西日本シティ	21,168	+197	1.41%	▲ 0.01	3	20,971	△ 14	1.42%	▲ 0.01
4	第四北越	17,796	△ 167	1.18%	▲ 0.04	4	17,963	△ 19	1.22%	▲ 0.01
5	横浜	16,774	+26	1.12%	▲ 0.01	5	16,748	+5	1.13%	▲ 0.01
6	静岡	16,654	△ 90	1.11%	▲ 0.02	6	16,744	△ 5	1.13%	▲ 0.01
7	常陽	15,627	+11	1.04%	▲ 0.02	8	15,616	△ 46	1.06%	▲ 0.01
8	広島	15,533	△ 237	1.03%	▲ 0.04	7	15,770	△ 176	1.07%	▲ 0.02
9	群馬	15,069	△ 73	1.00%	▲ 0.03	9	15,142	+18	1.03%	±0.00
10	北陸	15,027	+131	1.00%	▲ 0.01	11	14,896	△ 98	1.01%	▲ 0.01
順位	第二地方銀行	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	北洋	23,910	+115	1.59%	▲ 0.02	1	23,795	+67	1.61%	▲ 0.01
2	あいち	10,344	—	0.69%	—	—	—	—	—	—
3	名古屋	8,551	+61	0.57%	▲ 0.01	2	8,490	+141	0.58%	+0.01
4	京葉	7,772	+102	0.52%	±0.00	3	7,670	+38	0.52%	±0.00
5	みなと	6,716	+58	0.45%	±0.00	4	6,658	△ 24	0.45%	▲ 0.01
6	栃木	6,667	+41	0.44%	▲ 0.01	5	6,626	+37	0.45%	±0.00
7	もみじ	6,417	△ 180	0.43%	▲ 0.02	6	6,597	△ 192	0.45%	▲ 0.01
8	熊本	4,570	+27	0.30%	▲ 0.01	7	4,543	+51	0.31%	±0.00
9	きらやか	4,163	△ 87	0.28%	▲ 0.01	8	4,250	△ 115	0.29%	▲ 0.01
10	愛媛	3,986	+38	0.27%	±0.00	10	3,948	+2	0.27%	±0.00
順位	信用金庫	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	京都中央信金	8,407	+69	0.56%	±0.00	1	8,338	+124	0.56%	±0.00
2	多摩信金	7,712	+49	0.51%	▲ 0.01	2	7,663	+143	0.52%	+0.01
3	大阪シティ信金	7,425	+145	0.49%	±0.00	3	7,280	+144	0.49%	±0.00
4	横浜信金	7,265	+148	0.48%	±0.00	4	7,117	+120	0.48%	±0.00
5	埼玉県信金	6,887	+152	0.46%	±0.00	5	6,735	+163	0.46%	+0.01
6	尼崎信金	6,595	+34	0.44%	±0.00	6	6,561	+24	0.44%	▲ 0.01
7	川崎信金	6,169	+145	0.41%	±0.00	7	6,024	+86	0.41%	+0.01
8	城南信金	5,968	+117	0.40%	±0.00	8	5,851	+97	0.40%	+0.01
9	大阪信金	5,834	+137	0.39%	±0.00	9	5,697	+228	0.39%	+0.02
10	京都信金	5,668	+89	0.38%	±0.00	10	5,579	+74	0.38%	±0.00
順位	信用組合	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	茨城県信組	3,096	△ 20	0.21%	±0.00	1	3,116	+27	0.21%	±0.00
2	新潟県信組	1,368	△ 26	0.09%	±0.00	2	1,394	△ 40	0.09%	▲ 0.01
3	広島市信組	1,364	+36	0.09%	±0.00	3	1,328	+10	0.09%	±0.00
4	長野県信組	1,232	△ 7	0.08%	±0.00	4	1,239	△ 13	0.08%	▲ 0.01
5	山梨県民信組	1,209	△ 18	0.08%	±0.00	5	1,227	△ 46	0.08%	▲ 0.01
6	大分県信組	1,182	+8	0.08%	±0.00	6	1,174	+1	0.08%	±0.00
7	兵庫県信組	1,084	△ 5	0.07%	±0.00	7	1,089	+18	0.07%	±0.00
8	ぐんまみらい信組	1,036	△ 14	0.07%	±0.00	8	1,050	+8	0.07%	±0.00
9	大東京信組	907	△ 6	0.06%	±0.00	9	913	△ 5	0.06%	±0.00
10	都留信組	794	△ 4	0.05%	±0.00	10	798	△ 10	0.05%	▲ 0.01
順位	政府系金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	商工中金	5,654	△ 77	0.38%	▲ 0.01	1	5,731	△ 27	0.39%	±0.00
2	日本政策金融公庫	787	+5	0.05%	±0.00	2	782	+44	0.05%	±0.00
3	日本政策投資	50	+0	0.00%	±0.00	3	50	+0	0.00%	±0.00
順位	その他の金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	ゆうちょ	3,752	+354	0.25%	+0.02	1	3,398	+85	0.23%	±0.00
2	農林中金	596	△ 4	0.04%	±0.00	2	600	△ 9	0.04%	±0.00
3	信金中金	253	+2	0.02%	±0.00	3	251	+2	0.02%	±0.00